

多目的交流スペース

おいでっき



「おいでっき」へようこそ!



「今日どこに座ろうか?」おいでっきにはそんな楽しみがある。

選べるタイプ別家具

西尾駅周辺のにぎわいを創り出すために「おいでっき」が誕生しました。これまで未利用だった場所を有効活用するために、学生を対象にコンテストを開催。その結果、大学生グループ「mos」の提案した、西尾市の地形を形取った大型ベンチを作製することが決まりました。また、建築家・長岡勉氏により、目的によって机・ベンチ・屋台に形を変えられる多目的家具、作品展示が可能な飾り壁をはじめ、会場全体の空間がデザインされました。

「おいでっき」は、応募総数1,104件の中から選ばれた愛称で「**たくさんの人に来てほしい、ここにおいで!**」という意味があります。

たくさんの市民の参加によって完成した「おいでっき」を西尾市の新たな交流スペースとしてご利用ください。



大テーブルで仲間と楽しく



ベンチでゆったり



車椅子も気軽に



待ち合わせ時間そのんびりと



西尾市の地形を形取った大型ベンチは、市の特産品である抹茶、バラ等の色を取り入れました。一番高いピンク色は三ヶ根山、紫色の凸部分はハツ面山を現しています。

「おいでつき」にピアノがやってきた!



駅ピアノをご利用の方へ

- どなたでもご利用いただけます
- 演奏中の飲食は禁止です
- ピアノの上に譜面以外は置かないでください
- 乱暴に弾かないでください
- 他に使いたい人がいる場合は10分程度で交代しましょう
- ピアノに不具合がありましたら、西尾市 地域つながり課へご連絡ください



待ち合わせ場所や交流スペースとして誕生した「おいでつき」のもうひとつの魅力が「駅ピアノ」です。昭和53年に製造され、西尾市立三和小学校で43年の役目を終えて、「おいでつき」が第2の活躍の場となりました。これまで何もなかった場所に、これからはたくさんの方が集い、ピアノの音色が響き渡ります。子どもから大人まで、誰でも自由に弾くことができる駅ピアノをお楽しみください。



みんなの本棚 @おいでつき

いらなくなった本や、誰かに読んで欲しい本を持ち寄って、自由に本を交換できる本棚です。気に入った本を持ち帰ることも、おいでつき内で読むこともできます。

「おいでつき」をご利用のみなさんへ



午前1時～4時30分は連絡通路のシャッターが閉まります

「おいでつき」に関するご意見・ご要望はこちらから →



公式サイト



X



Instagram

